

令和3年度 第5回臨床腫瘍セミナー

日時

2022. **2.18** (金)
18:00～19:00

参加費
無料

Web
開催

がんゲノム医療の今と未来 -がん遺伝子検査の情報を活かして-

講師

国立がん研究センター研究所
ゲノム生物学研究分野 分野長
こうの たかし

河野 隆志 先生

司会：河野 浩二 先生 (消化管外科学講座)



自身が2012年に発見したRET融合遺伝子に対する阻害薬の臨床試験に関わり、2021年RET阻害薬セルペルカチニブの国内承認を達成した。また、がんパネル検査(NCCオンコパネル検査)の開発を行い、2019年6月に保険収載を達成した。現在は、保険診療で行われた遺伝子パネル検査結果の診療・研究開発への利活用に取り組むとともに、がんの全ゲノム解析に着手している。本講演では、遺伝子パネル検査から全ゲノム解析に亘り、がん遺伝子検査の意義と可能性について紹介したい。



インターネットに接続できる場所で、
左の2次元コードか以下URLよりお申込み下さい。

https://zoom.us/webinar/register/WN_ykF3zwIiSs-1yLk1qtAiPg

お問い合わせ

福島県立医科大学がんプロフェッショナル養成支援室
ganpro@fmu.ac.jp

- ◆がん治療に携わる医師、メディカルスタッフ及び、患者様、一般の皆様を対象にした公開講座です。
- ◆本セミナーは、『東北次世代がんプロ養成プラン』事業の一環となっており、同事業の教育プログラム『次世代腫瘍外科インテンシブコース(インテンシブ)』の講義に該当します。
- ◆大学院セミナー【規定8】に該当します。本学大学院生は履修票をご用意ください。